

2021年4月27日

MISCA との ZOOM 交流

春の穏やかな光がこぼれる4月27日、第4回目の MISCA との ZOOM 交流が始まりました。

今回は MISCA から7名、IIN から15名の参加でした。IIN 会員もかなり ZOOM に慣れてきて、スムーズに入室できるようになってきました。はい、みなさん登場！



IIN の委員長が今年度交代したとの報告のあと、カールさんが参加者を二つのグループに分けるために、Breakout Room 1・2に割り振って下さいました

今回のテーマはこの2つです。

* What are your plans for Golden Week?

* About the situations of COVID-19 vaccination in Minneapolis/ in Japan

<ゴールデンウィーク>

アメリカにはないゴールデンウィークに、MISCA の皆さんから「こんないい季節にお休みがあつていいね」と。いえいえ、たった数日のお休みを『ゴールデン』と名付ける日本人には、アメリカ人のように長〜い Holidays を当たり前のようにとることはできませんと、別の機会にぜひお伝えしようと思いました。

さて、IIN 会員が GW にする予定。

- 1) スイカやメロンの種植えをこの時期にして、出来上がる夏を楽しみにしている。
- 2) 例年冬物を全部洗濯して、夏物への衣替えをしている。
- 3) 家族全員が実家に集まることができない今年は ZOOM で家族集合をすること。そ

の時には、お料理や飲み物をそれぞれの家庭に配達してもらって、同じ食事をしながらリモート飲み会をする、と同じアイデアが二人から出た時には、MISCA 会員の一人が、「私も行くね！」と間髪入れずに一言。「今は日本に入国できないから、途中で飛行機から飛び降りる？」とカールさんの突っ込みがあり、みんなの笑い声！

<コロナワクチン>

*ミネソタの現状

ミネソタのように民主党の強い州は、ワクチン接種が積極的に進んでいる。たとえば当州では、65 歳以上で一回以上のワクチン接種の割合はなんと 91%、16 歳以上でも 64%。現在、日本での一回以上の接種率はたったの 1.45%。

実際に接種された MISCA の皆さんは、個人差があつて、2 回の接種後に身体がだるくなったり調子がかずれたりして 2~4 日寝ていたという人と、全く平気で普通の生活ができたという人と。

また、2 回終了したらワクチン接種済みのワクチンパスポートがもらえ、国内旅行が自由にできる

らしい。2回目がまだ、という方は、後遺症が強く出ると言われる2週間後の接種が少し不安だが、その後安心して野球観戦できるのがとても楽しみだとのこと。

*接種の方法

会場は大きなところ、例えば、(氷のない)アイスホッケーアリーナや大学の古い校舎や軍の施設やヘルスケアセンターという、駐車場も十分にあり、他の人と密になりにくい集団接種会場が多く用意されている。アイスホッケーアリーナ会場では、テーブルが40台用意されていて、医師と看護師がひとりずつ配置され、接種を実施。また、一方で、ホームドクターで接種をされた方も。

(どの条件下なのかはわかりませんが)ワクチンの種類もファイザー・モデルナ・ジョンソン&ジョンソンから選べたとのこと。

*その他の話

ジョンソン&ジョンソン社のワクチンは一回接種型の簡便なものなので、路上生活者たちにも接種が広がっているらしい。また、一回の接種ですむので、接種会場から遠い人たちにとっては往復に数時間もかける手間が省ける。同社のワクチンについてはリスクよりもベネフィットの方がはるかに大きいとの判断もあり、人気が高いようだ。



ワクチンの数が、接種人口の数以上に確保ができているとの政府の姿勢が明らかになり、焦ることなく国民は安心して、問題なく接種が進んでいるとのこと。

次回の MISCA との ZOOM 交流

- ・ 5 月 25 日午前 9 時半開始
- ・ 話し合うテーマは一つで、後日 MISCA からご連絡あり。
- ・ プレゼンタイムを設ける。隔月、担当を IIN、MISCA と順番にする。
⇒5 月は IIN から、「子どもの日」について。(担当は国際交流分科会)

以上